

8. 令和6年度の運営全般について

(1) 運営全般について

①重点とする取り組みの方向

ア、会費は1,500円とする。

イ、会員の確保と会の質的向上をはかる。

- ・ 令和6年度は、支部長・評議員の先生方の熱意と努力で会員を募集していただき、会員数は613名となった。今後、より多くの先生方に会員となっただけのように努めていきたい。また、教師を目指す学生にも積極的に入会の案内をしていきたい。
- ・ 女性の先生、若い先生方や講師の先生方、小学校低学年（1、2年生）担任の先生方にも会員になっていただき、会の土台である支部活動の活性化を図るようお願いしたい。特に、講師の先生方には支部において積極的に声をかけ、研修の機会として役に立つ研究会や大会となるように進めていく。
- ・ 現役を退いても自然研究や子どもたちの育成に情熱を傾けておられる先輩方や、これから理科教師をめざす学生の会員を増やすことで、積極的に先輩に学び、後輩を育てていきたい。

→新規会員になられた方には、「観察・実験のスキル（東京法令2264円）」を贈呈する。→終了

ウ、支部長・評議員会を3回開催する。（第1回・3回支部長・評議員会はオンラインでの参加を可として、会議費節約を図る。）

エ、自然研究補助金を特別会計から1支部5万円を支給する。

オ、ポスターセッションの参加者には、制作費として5千円を支給する。

カ、HPは、令和6年度も現状維持とする。

キ、自然観察の旅については、これまで台湾島で実施してきた。令和6年度は、沖縄県宮古島で実施予定。

ク、青少年のための科学の祭典、キッズサイエンスなどの事業への共催や後援をしていく。尚、信州理研として参加の方（長野市以外）には旅費の補助をしていく。

ケ、信濃教育会・コアサイエンスティーチャーとの連携した事業を研究・推進していく。

コ、大会開催にあたって、大会参加費を無料とし、大会開催支部には大会運営費として30万円を補助する。

サ、令和6年度は、「信州の自然99のなぞQ&A」「観察・実験のスキル」改訂版の編集に着手する。

②年間の会議予定

会議の名称	令和5年度	令和6年度
前年度の会計監査	4月 8日（土） 9:00～10:00	4月 20日（土） 9:00～10:00
第1回 幹事会	4月 8日（土） 10:30～12:00	4月 20日（土） 10:30～12:00
第1回 常任委員	4月 29日（土） 10:30～12:00	5月 3日（金） 10:30～12:00
第1回 支部長・評議員会	4月 29日（土） 13:00～15:00	5月 3日（金） 13:00～15:00
HP運営委員会	4月 29日（土） 13:00～15:00	5月 3日（金） 13:00～15:00
第1回 研究委員会	8月 4日（金） 9:00～11:30	8月 2日（金） 9:00～11:30
第2回 幹事会	10月 7日（土） 10:00～11:30	10月 5日（土） 10:00～11:30
大会支部との打ち合わせ会	10月 21日（土） 13:00～	10月 19日（土） 10:00～
信州理科教育研究会・大会	第50回 諏訪大会11月2日（木）	第51回 更埴大会11月1日（金）
第2回 支部長・評議員会	11月2日（木）大会時の昼食時	11月1日（金）大会時の昼食時
第2回 研究委員会	12月 9日（土） 10:00～12:00	12月 7日（土） 10:00～12:00
第3回 幹事会	1月 20日（土） 10:00～11:30	1月 18日（土） 10:00～11:30
第2回 常任委員会	2月 10日（土） 10:30～12:00	2月 15日（土） 10:30～12:00
第3回 支部長・評議員会	2月 10日（土） 13:00～15:00	2月 15日（土） 13:00～15:00

③研究委員会（運営委員会・テーマ委員会）について

ア、会の構成

○大会開催支部の管轄教育事務所の理科教育指導主事(8月のみ)【4月に派遣申請提出】

○信州理科教育研究会 正副会長

○信州理科教育研究会 常任委員

○信州理科教育研究会 運営：支部長他 研究：研究主任他

(第1回研究委員会—当年度大会開催支部長・支部研究主任・授業者他

(第2回研究委員会—当年度大会開催支部長・次年度大会開催支部長・次年度支部研究主任)

○信州理科教育研究会 幹事長 および 幹事

イ、分科会

○運営委員会 (6年度：小林副会長) ○テーマ委員会 (6年度：大日方副会長)

④ホームページ（HP）の運営について

ア、運営組織

(i) 副会長の一人が、ホームページ管理にあたる。

(ii) 幹事長、幹事1名およびHP管理委員で資料を集め、HPを更新する。なお、資料や原稿は支部長・評議員会にて、各支部に依頼する。(管理委員はHP作成に堪能な会員を数名選出する)

(iii) 支部のページの更新は各支部代表のHP運営委員が行う。また、運営委員は年1回の運営委員会にて、HP全体について意見し、内容を検討する。

イ、ページ内容

(i) 大会の情報 ……開催支部と連携し、管理委員会で作成する。

(ii) 事務局の情報 ……管理委員会で作成する。

(iii) 支部のページ ……各支部の例会の様子や学習指導、自然研究の成果など。

(iv) 自然研究のページ ……理科教師による信州の自然研究、自然観察の旅など。

(v) 授業実践のページ ……指導案や実践事例など

(vi) 教材研究のページ ……授業に活かせる素材研究、素材の教材化など

ウ、運営及び管理方法 → 別紙参照

(i) 運営委員会

各支部(14支部)に支部の活動の様子や支部の研究の成果・財産を「支部のページ」として作成していただく。

(ii) 管理委員会

HP管理委員会を組織し、①トップページ更新(事務局・大会情報を含む)、資料集め、②自然研究のページ、③授業実践のページ、④教材研究のページ、を分担する。

※R5年度は開催しなかった。

エ、予算案…特別会計より2万円

(i) サーバー使用料(HPを置くサーバー管理企業への使用料) 1万円

(ii) 管理費用(取材費、事務費、通信費、消耗品購入費、謝礼費など) 1万円

~~(iii) 会議費(管理委員会・運営委員会旅費) 5万円~~

~~(iv) デジタル化推進 50万円~~

オ、推進計画

2月：支部長・評議員会…次年度の各支部運営委員選出依頼

4月：管理委員選出

8月：HP運営委員会…支部のページ作成について